

令和 7年度

事務事業評価表 (令和 6年度 の実績評価)

記入年月日
令和 7 年 4 月 1 日

Table with columns for 事務事業名, 事業区分, 担当, 政策体系, 予算科目, 法令根拠. Includes details for '成年後見制度利用促進事業' and '高年齢福祉の推進'.

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Includes details on the purpose and procedures of the adult guardianship promotion project.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with columns for ①手段, ②対象, ③意図, and performance indicators from 05 to 09 years. Includes metrics like '協議会開催数', '認知症高齢者数', and '制度利用者数'.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing input volume (expenses) from 05 to 09 years. Includes sub-tables for '事業費の内訳' (breakdown by source) and '事業費の内訳' (breakdown by category).

(4) 当該年度の実施内容

Table detailing implementation content for 07 and 08 years. Lists activities such as '協議会開催', '研修会開催', and '相談支援'.

	・次期計画策定のための調査 ・法人後見開設支援		・次期計画策定 ・法人後見運営支援	
事務事業名	成年後見制度利用促進事業	事務事業No.	10604001051	所属課 高齢福祉課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 認知症高齢者が増加している中、成年後見制度を十分に普及させていくために、平成28年5月施行の「成年後見制度の利用の促進に関する法律」に基づき、市が制度の利用促進に関する施策についての基本的な計画を定め、制度の利用促進を図るため、令和3年度より事業開始した。				
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 特になし				

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	① 政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 制度の利用を促進することは、市民が安心して暮らせるまちづくりに繋がり、高齢福祉の推進に結びつく。
	② 公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 成年後見制度の利用の促進に関する法律に基づき、市が基本的な計画を定めるよう努めるとともに、成年後見等実施機関の設立等に係る支援その他の必要な措置を講ずるよう努めるものとされており、妥当である。
	③ 成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 制度の周知を促し、利用しやすい環境を整備することで、利用者増が見込める。
有効性	④ 廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 成年後見制度が必要な状況下で、制度の周知が行き届かず、生活困難な状況に陥る市民が増える危険性がある。
	⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) → 具体的な手段、事務事業名 権利擁護、成年後見制度利用支援、法人後見支援事業 <input checked="" type="checkbox"/> 連携ができる 介護保険法及び障害者総合支援法に基づく以下の事業と関連性があり、平行して進めることができる。
効率性	⑥ 事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 事業費は、利用促進に係る最低限の金額であり、削減余地はない。
公平性	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 高齢者に限らず、成年後見制度を必要とする全ての市民を相談対象としており、公平・公正である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																											
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	9月に市民・専門職向け研修会を開催し制度の普及を図った。12月に利用促進協議会を開催し、法律・福祉・医療関係者に裁判所職員を交え、市の取組について協議を行った。第2期桜川市成年後見制度利用促進基本計画に基づき、事業を進めており、引き続き、制度の利用促進に向けて計画的に取り組んでいく。																											
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																												
(3) 今後の事業の方向性																													
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 → <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 → <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input checked="" type="checkbox"/> 連携ができる																													
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 制度の担い手となる人材の確保が課題である。令和7年度、法人後見を開始する団体を支援するとともに、市民後見人養成講座を開催し、制度の担い手となる人材確保に取り組んでいく。		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">維持</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		成果	向上	コスト			削減	維持	増加	維持			○						低下								
成果	向上	コスト																											
		削減	維持	増加																									
維持			○																										
低下																													
(6) 事務事業優先度評価結果		成果優先度評価結果 ②																											

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>